

職務経歴書

記入しないでください。

(1枚中 1枚目)

選考区分	受験番号	氏名
専任教員（経験者）（第2回）		神奈川 諒

1 学歴（高等学校から最終学校までを古い順に記入してください）

学校区分	学部科名	在学期間	区分
大学院・大学・短大・専門学校・ 高校・その他（ ）	看護科	1998年 4月から 2001年 3月まで	卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ 高校・その他（ ）	医学部保健学科	2001年 4月から 2005年 3月まで	卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ 高校・その他（ ）			卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ 高校・その他（ ）		年 月から 年 月まで	卒・卒見込 修了・修了見込
大学院・大学・短大・専門学校・ 高校・その他（ ）			

担当職務をできるだけ詳しく具体的に記載してください。

2 職歴（6か月以上勤務した経歴を古い順に記入してください）

勤務先 （法人名）	部署名	在職期間	在・退	職位・職名	具体的職務内容
◆○総合病院	小児科	2005年 4月 1日から 2008年 3月 31日まで 在職 年 月 日	在・退	正規職員	健康診断、保健指導、育児相談等
◆○総合病院	精神科	2008年 4月 1日から 2011年 3月 31日まで 在職 6年 0か月 0日	在・退	副主任	障がい者支援、ケアプランの策定、メンタルヘルス教室の主催等
△■看護専門学校	看護科	2012年 5月 1日から 2021年 3月 30日まで 在職 8年 10か月 30日	在・退	主任	基礎看護学、小児看護学、精神看護学、担任業務、国家試験対策等

同一勤務先で部署名が変更し、担当業務の変更があった場合、別の欄に記載してください。部署名のみの変更で、担当業務に変更がない場合は、職務経歴を通算して記載してください。（旧部署名は括弧書きで記載してください。）
また、育児休業等により、在職中に3か月以上職務に従事していない期間がある場合も、その期間を除き別の欄に記載してください。

勤務予定日まで記載してください。

業務変更・転勤・転職等で、旧勤務先と新勤務先の在職期間が断続なく続く場合は、合算した在職期間を新勤務先の「在職」欄に記載してください（旧勤務先の「在職」欄には何も記載しないでください。）。

端数日数の換算は、「通算在職期間」欄で行いますので、在職の日数が30日以上となる場合でも、「在職」欄では換算しないで記載してください（記載例のような場合は「8年11か月0日」ではなく「8年10か月30日」と記載）。

通算在職期間（複数枚の場合は最後のページに全ての期間を通算して記入してください）

(A) 月初から月末まで勤務していた月の通算期間	+	(B) 各在職期間の端数日数の合計 (30日を1か月と換算。さらに1か月未満の端数が生じたときは、その端数は1か月とみなします。)	=	(A) + (B)
14年10か月		30日→1か月		14年11か月

3 資格、免許、業績・受賞歴、論文、特許等

時期	資格・業績等名称	内容（資格以外の場合は、その内容を記入してください）
2002年 3月	普通運転免許	「在職期間」の「在職」欄に記載した「年」と「か月」をそれぞれ合計した値を記載してください（「か月」の合計が12以上となった場合は「年」に換算。（A）+（B）欄も同じ）。
2005年 3月	保健師免許	
2005年 3月	看護師免許	
年 月		「在職期間」の「在職」欄に記載した「日」を合計した値を記載し、「30日を1か月と換算・・・」により換算した値を「か月」欄に記載してください。
年 月		